

NIIGATA DREAM CB750Four CLUB

がわらばん

VOL, 65・66・67

小雪とは言え、やっぱり冬はバイクに乗れないね。

みなさん、明けましておめでとうございます。と言ってももう2月になっちゃいました。昨年末から多忙が続き、おまけに出張が重なったりで、大幅に**がわらばん**の発行が遅れてしまった事にお詫び申し上げます。さて、昨年はB Gに当クラブが紹介されるなど、楽しい出来事がありました。御陰様で会員も17名となり、既にもう1名も入会の意を示しています。昨今の旧車ブームとは言え、更に会員が増加しそうな傾向にあり、CB750Fourの宗教団体みたいになるのかな？なんて思ったりしています。

冬期はバイクに乗れない気候ですが、そんなときこそメンテナンスをしっかりとしましょう。訪れる春に気持ちよく走り出せるためにも、愛車のメンテナンスをしっかりとしておきましょう。

冬場のメンテナンス講座

まず、何と言っても「キャブレター」ですね。これは長期間エンジンをかけないでいる事により、フロート室内のガソリンが気化してしまったり、腐ってしまったりして、ジェット関係に多大な悪影響を及ぼします。一旦詰まりかけたジェットは、なかなか異物が取れません。結果的にオーバーホールを余儀なくされる場合が多く、最低でも1ヶ月か2ヶ月に1度はエンジンをかけるようにしましょう。それが出来ない人は、タンクのコックを閉じ、フロート室のドレンスクリューを緩めて中のガソリンを抜き取ります。その時、出来たらフロート室のクリップをスライドさせて外し、中を掃除するのも良いと思います。意外とゴミが蓄積していますよ。また、ジェット関係を交換していない方は、そろそろ交換の時期と言っても過言ではありません。約30年前に作られたバイクです。ジェットだって減っています。その事が起因して混合気が濃くなっている場合が多く、スパークプラグが真っ黒になっていたりします。スパークプラグはD-7ESです。その番種で黒くなったり、あるいはチョークを使わずともエンジンをスタート出来る。と言う方は、ここをチェックして下さい。適正な混合気を作り出す事によりパワーアップする事はもちろん、燃費だって向上します。

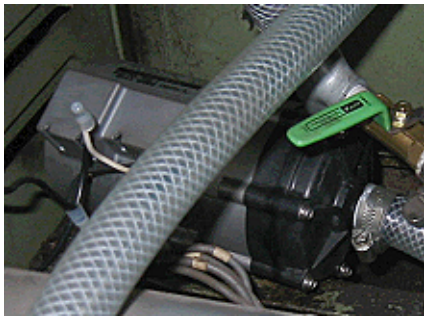
部品取りバイク入手！

昨年暮れに、やまちゃんの実家に保管していたバイクを3台持ってきました。1台はK4で、これはやまちゃんが乗ると言っていますが……。(私は、売った方が良いでしょう。と言うんですが……。) 程度は上物ですね。現在は不動車となっていますが、欠品もなくレストアベースにはもってこい！！と言った車両です。もちろん、書付きだそうです。もう1台はK2。これはほぼ全滅状態。欠品が多く、再生は難しいです。ただ、フレームが書付きなので、以前に持ってきた書無しのK2とドッキングさせる事で、生き返ります。今年にでも着手する予定です。最後はボロボロのF1。書無し、タンク・シート・サイドカバー無し、マフラーも無し。キックも下りません。でも、エンジンはオーバーホールする事で生き返るかもしれませんけど。小川さん、いかがですか？やまちゃんがエンジンの内部パーツを使うと言っていますが、ケース類は残りますよ。貴方の持ってきたK1のエンジンと合体させる事で、利用価値は十分にあると思います……。 (互換性がありますから。)

左から書無しのK2、小川さんの部品取りK1、書付きのK2、書無しのF1です。どこから見てもガラクタですが、我々にとっては**ダイヤモンドの原石**ですよ。しかし、これを再生すると言っても、常人では理解出来ないでしょうね。



ガレージのお掃除



部品洗浄流しは、随分と使い古した物を18年ほど前に購入し、壊れている箇所を直して使っている物です。しかし、去年当たりから循環ポンプから油漏れが見られ、12月23日、洗い油の入れ替えと共に修理を試みました。バラしてみたら、特殊オイルシールが使われており、現在の規格品にはない。カラーもすり減った状態。カラーを作り直してベアリングを交換して……。と思ったけど、そんなお金もない。かえて新品に交換した方が手取り早い。と思いました。以前、TOTOのウォシュレットの商品紹介用のデモに使った展示台があった事を思い出し、早速倉庫を物色。「あった！新品！」。で、早速ポンプを取り出しました。このポンプは「マグネットポンプ」と言う物で、磁石を利用して別体のポンプを動かすという優れもの。今まで5分の1の大きさで、消費電力も約半分。でも、能力は同じという物です。音も静かで動いているのが解らないぐらい。1日かかりで無事に修理を終えました。新しい洗い油を入れて試運転。調子は上々！！改良祝いにポンプを回したままコーヒーを買いに行きました。3分ほどで帰ってきたら、真っ青！！！！

ガレージが大洪水！！

ガレージの床に大量の洗い油が！！！！何とした事でしょう！！ポンプを止めてよく見たら、リターンホースとは別にある貯油タンクに戻る経路のオーバーフローホースが外れていました。泣きながら油の処理を進めました。10リットルぐらいはこぼれちゃったかな。私とした事が…。折角買ったストーブも火災の恐れから使えないし、寒いガレージで一人でこぼれた油をすくい取っていました。たまたまクラッチディスクの交換に来た高木さんがこれを目撃。高木さんにもお手数をお掛け致しました。トホホホ……。もちろん、現在は大丈夫ですよ。でも、床が乾くのに1ヶ月以上かかりそうです。やまちゃんのK4をそのガレージに入れています。しばらくは錆の発生が防げるか？



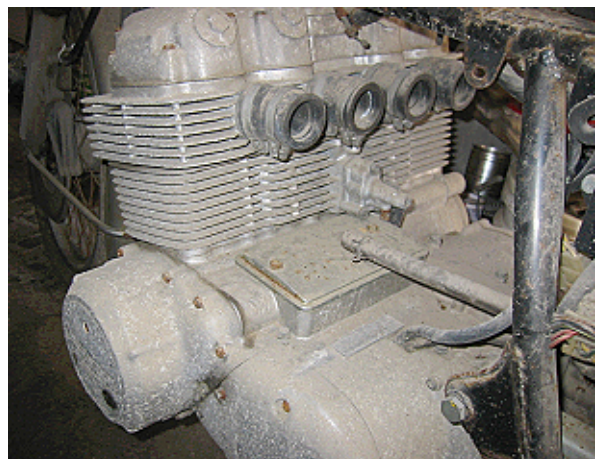
2月1日、ようやく乾いてきました。

部品取りバイクの写真

部品取り用のバイクの写真が見たいでしょ？ そう思って一旦バイクをずらして写真を撮りましたのでご覧下さい。



写真に撮ると結構綺麗に見えますね。やまちゃんのK4です。



F Iのエンジンです。一面に白い粉が……。でも、問題無し。

事務局通信

1月は出張のため日本にいませんでした。このところ**かわらばん**の発行がとぎれてしまってます。なかなか時間もなかった事と、ネタ切れしたものですから……。次回からは部品取り車のエンジン内部をご覧頂きながら、構造の紹介や、車種によつての相違箇所などを御紹介したいと思います。K0～F Iで、同じに見えるエンジンの内部進化をご期待下さい。

お～い！元気してますか？やまちゃん。ひとりぼっちの事務局 片桐てした。